

2026年版鹿児島県民手帳 カバーデザイン2作品の紹介

2026年版鹿児島県民手帳のカバーデザインを令和7年3月15日から6月30日にかけて募集したところ、211点の応募がありました。

専門家の意見を踏まえた鹿児島県統計協会における審査を経て、以下の2作品をカバーデザインとして採用しました。

今回は、カバーデザインを昨年の4種類から2種類とし、無地の黒と赤のカバーを鹿児島県統計協会が作成しております。



「実はオクラ大国?!」
鹿児島県立短期大学1年
和田 美乃里

鹿児島はオクラの生産量が全国一位です。そして、私の出身地指宿の他、各地域で栽培されています。そのことはあまり知られていません。そのため、県民手帳を通して県民の皆さんに知ってもらえるようオクラでデザインしました。



「大きな桜島大根」
鹿児島キャリアデザイン専門学校1年
上床 楼羽蕾

童話「おおきなかぶ」にインスピレーションを得て制作。
鹿児島の偉人である西郷隆盛、大久保利通、篤姫、西郷隆盛の愛犬つんで桜島大根を抜いてるシーンにしました。多くの人に親しみやすいデザインを目標に丸みのある柔らかめのデザインで一目であの偉人だ!と思ってもらえるように制作しました。
多くの人の目に留まることを願います。

(鹿児島県統計協会作成)

